第一期事業計画

① 神戸ろうあハウス移転に伴う事業

既存の事業・・就労継続支援B型事業と高齢者デイサービス(介護保険対象外) をNPO法人神戸ろうあ協会所有の建物で実施している。

- → **試**労継続支援B型事業
- → 一般介護予防 [総合事業] (介護保険対象外のサービス)

老朽化やJR高架下の立地で、雨漏りや害虫対応が困難、

非常口がない、利用者の増加で二一ズも多様化し、相談や休憩ができる スペースがない、作業場も手狭になってきた。

- 事業の追加(1)・・介護保険利用者が多くなったが、聴覚障害で配慮できる場がない。このため、下記の事業も必要。
 - → 生活介護事業 ・・・・作業が困難な障害者対象の事業
 - → 地域密着型通所介護 (介護保険利用のデイサービス)



神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会

.

第一期事業計画

② 聴覚障害者の実態と生活ニーズ調査(2014年3月)からみえてきた事業

事業の追加(2)・・交流の場、相談の場がほしい

「コミュニケーションの保障された身近な施設を増やしてほしい」 「誰もが利用できる喫茶やレストランがほしい」

「災害時にも聞こえに配慮した場所や情報がほしい」

→ **相談支援事業、コミュニティスペース** (喫茶、食堂 など)

事業の追加(3)・・児童、親の声から

「地域で友達がいない、自分だけ笑えない」 「グループの話し合いがわからない」 「学校の選択や進路の不安を相談できるところがない」 「子供の気持ちがわからない」

→ ■ 放課後等デイサービス





神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会

4